

【6月の休館日】
1日(金) 5日(火) 12日(火)
19日(火) 26日(火)

【7月の休館日】
1日(日) 3日(火) 10日(火)
17日(火) 24日(火) 31日(火)

福智町図書館・歴史資料館 ふくちのち ふくちのち便利

開館時間 10:00-19:00 / 福智町赤池 970-2 / ☎ 28-2855



ふくちのちイベント

- ◆「この本読んで！」コーナー
6/3(日) 14:30-15:30
- ◆おはなし会 乳幼児向け
6/7(木) 11:00-11:30
- ◆上映会 大人向け
「最強のふたり」
6/9(土) 14:00-16:00
- ◆おはなし会 子ども向け
6/10(日) 14:00-15:00
- ◆おはなし会 乳幼児向け
6/21(木) 11:00-11:30
- ◆上映会 子ども向け
「ぼくは王さま たまごとめいたんてい」
6/23(土) 14:00-14:40
- ◆おはなし会 子ども向け
6/24(日) 14:00-15:00



☎...要申込

オリジナルの飾りをつくろう!

レーザーカッター工作

花や葉の形に切った素材にマスキングテープで飾り付けます。完成した作品は1~2週間ふくちのちで展示されます。(定員 30名)

日時▶ 6月9日(土) 13:30~
参加費▶ 無料

PICK UP INFORMATION

伝統的な技法でつくる

拓本でうちわづくり

墨を使って文様を写し取り、オリジナルうちわを作ります。文様は秋月城の瓦のレプリカ。ぜひご参加ください。(当日受付・定員 20人)

日時▶ 6月17日(日)
14:00~15:00
※ 13:30~受付開始します。
参加費▶ 無料

前回大好評のため第2回!

ハーバリウム作り

瓶の中でキラキラ輝くお花は神秘的で癒やされます。(要申込・先着順)

日時▶ 6月23日(土)
① 13:30~ ② 15:00~
対象▶ 小学生以上(各10人)
参加費▶ 1,000円
講師▶ 倉本順太郎さん(クラフト花店)

興味ある人はふくちのちまで!

ボランティア活動

- ★ぶらんこのおはなし会
6/2(土) 11:00-11:30
- ★大人の折り紙教室
6/6(水) 10:00-12:00



VOLUNTEER

- ★赤いふうせんのおはなし会
6/16(土) 11:00-12:00
- ★布絵本ぼちぼち活動日
6/11・25(月) 10:00-12:00

新着本

世界基準の子どもを育てる成功する家庭教育最強の教科書
廣津留 真理 / 著 (講談社)
不倫のオーラ
林 真理子 / 著 (文藝春秋)

2×材木工入門 (学研プラス)
九州の山登り&ハイキング 2018 (KADOKAWA)

雨の日のせんたくやさん にしな さち / 作・絵 (のら書店)
じぶんでよめるのりものずかん 成美堂出版編集部 / 編者 (成美堂出版)

ココロ迷路 野出 正和 / 著 (いかにだ社)
どうぶつまねっこたいそう 大森 裕子 / 著 (交通新聞社)



福智の風

▶ 半世紀をかけ、ついに完成した伊良原ダム。人の手で作られたとは思えない雄大な景色はいつまでも見ていられるようでした。誰もが生活で欠かせない水。プールでの撮影や浄水過程をたどることで、いつも以上に水に触れ、深く考えることができました。今回の特集で、蛇口から出る水に少しでも何か感じていただければと思います。(田代)

▶ 「この町は生きている。」いろんな世代の人がひとつの行事に取り組む姿を見てそう感じました。40年以上、祭りの伝統継承に携わってきた先生のお話を聞き、深く考えさせられました。私は育ってきた町のことを十分知りません。もっと町のことを知りたい、町の良さを発見したい、そして伝えていきたい。そう思いました。(太田)



メーデー仮装行列入賞記念
提供者▶ 村上美恵子さん
撮影日▶ 昭和23年5月

戦後日本全体が食料不足に陥る中、昭和21年にメーデーは復活。赤池鉱業所第二抗の従業員は仮装し労働条件改善を訴え、昭和23年に行われたメーデー祝賀仮装行列の入賞を果たしました。

昔の写真を探しています!
圓本庁2階広報・広聴係
☎ 22-7766

赤池隣保館句会
道端に花茎すらりとノヒルかな
妖精の如群生の花カタクリ
鯉幟立てて親子の至福かな
育つ子の早丈ならず更衣
切り岸の絶えず風来て花茨
馳けてくる少女の肌も小麦色
日を受けて匂ふが如く柿若葉
子供の日父の胡坐に納まりて
登校を見守る地蔵あやめ草
声あげて笑ふ赤子や五月晴

池田一步選
高津 澄子
千手 弘子
井上サワ子
馬郡 京子
熊谷カツミ
大久保幸子
日高八重子
松本みつを
山本ひろし
香月 眸

鬼杉赤池俳句教室
千年の威厳かげろふ憤怒仏
遠く飛ぶ意思あるやうにさくら散る
思ひ出は淡き色して桜散る
少年の罪なき嘘や四月馬鹿
亡き母の愛でし季節や土筆摘む
天の声地の声今日の花のこゑ
厨婆食材並べ春惜しむ
ランドセル色あざやかに一年生
温泉に入りのぼせて月おぼろ
ろてんぶろうつつてゆるるはるの月小西田
芽生

岩井鬼童選
建部三由紀
松岡 萬枝
西田 真美
岩井 童子
桂 啓子
加藤きみ子
小野 美幸
植木 チエ
西田 咲笑
芽生

方城句会
鶯の声ほしいまま畑仕事
菜の花や山国川の瀬を早む
山々を映して尾瀬の水芭蕉
春暁や一步踏み出すこの至福
蔓草の絡む姿や花野蒜
なごみつつ廻り炭する春の宵
隠してもおのず輝く桜巫女
芳りの続き何時しか花は葉に

池田一步選
渡邊 一枝
尾崎 和子
木村 誠一
倉石 小夜
杉 フジエ
長尾 冨子
藤井耿之介
山本恵美子

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

ふるさとは川辺の菜の花山桜紫の藤春さかりなり
春浅く初鳴きの声かウグイスの「ケキョケキョ」鳴きて春くるを告ぐ
濃きうすき緑の山影水張り田に写して沈みゆく五月の夕日
桜終り見るみる若葉芽ぶきたり季節の移り目をみはるのみ
「一ツ星」迎ふる太鼓の鳴り響き観光列車に溢るる笑顔
菜の花と桜の花の川土手を老いたる犬と吾とが歩く
木から木に枝をからめし藤蔓に咲きてこぼるるむらさきの花
愛称を互みよびて若かりき桜咲く日に友のまた逝く

白石 清和
福田 キヨ子
白石 信子
桑野 昭子
村上 美幸
越智 早苗
三村 和子
福田 昌